

「市民大学入学」のきっかけ 1期生 松本 永子

思い起こせば、20年前(55歳になったばかり)、2人の息子も大学を卒業し、就職で家を出る。私は趣味のテニスと夫の会社の仕事を手伝い、時々市役所で統計の仕事をしていましたが、何か物足りなさを感じていたところ、正風館で町民大学の募集があり、単に勉強をしたいと思い、入学を申し込みました。すると受講者がなんと私より7~8歳上の方ばかり(1人を除いて)、中には80歳以上の方もいました。私は受講を取り止めようと思い、正風館へ行きました。すると、町民大学担当の職員I氏より、「そんなこと言わないで、2年制(短大)にするので、来年度は友達を誘って来て欲しい」と説得され、第1期の学生となりました。1期生は16名だったと記憶しています。そして誘った友人2人は、2期生となりました。

主任教授は文教大学の野島正也先生で、講座が始まると年齢層は様々でしたが、楽しく受講できました。

思い出が多い講座では、ディベート実践、初めての能楽鑑賞、林業体験では、福島県南会津郡只見町奥只見のブナの原生林へ行った時のこと。広大なブナ林を散策中、小川が流れていて仲間の女性Sさんが川に落ちてずぶ濡れになり、皆で大笑いしたこと、樹木の伐採等初めての体験でした。



宿泊は森林の分校”ふざわ”で食事は山で採れた山菜で、その天婦羅の美味しかったこと!
朝は周辺の散策等、とても楽しかったことを覚えています。

また、美術鑑賞で上野の東京美術館へ行った時、天皇、皇后両陛下(現上皇ご夫妻)がお忍びで、みえていたところに運良く遭遇し、天皇陛下が皇后陛下をエスコートしている様子を間近で拝見できて、感激しました。天皇陛下はとても優しく、美智子皇后さまはとても美しかったです。

工芸講座は、2年続けて平島鉄也先生の鍍金でしたので、1年目は銀の指輪、2年目は金のペンダントヘッドを作りました。

その他、いろいろな講座を受講しましたが、忘れて



「市民大学と私」

いることが多いです。グループ学習は無く、卒業発表は、それぞれが楽しい発表でした。特記することは、長老のH氏は正風館以外の講座には、学生と同じ年くらいの息子さんが、必ず付き添って一緒に参加していたことです。

野島先生は、文教大学の教授で、親しみやすく優しい先生でした。その後、文教大学副学長、学長を経て、現在は大学の理事長に就任されております。野島先生とは新年会や暑気払いの時、一緒に撮った



写真を、先生に送付すると必ずはがきで、礼状が届きます。これは私の宝物です。いつも変わらぬ穏やかな野島先生と出会えたこと、あの時入学を止めないで、本当に良かったと思っています。

あれから20年! 1期生は4名亡くなり、1名転出、11名は健在です。2期生はよく分かりませんが、3名は健在です。

時の流れで学生会、学友会活動、組織等だいぶ変遷してきました。現在の会員は1期生3名、2期生0名になってしまいました。

1期生から始まり、20期生を迎える年になり、市民大学がこんなに長く続くなんで夢のようです。

市の職員、運営委員、学友会、学生会役員さんの努力の賜と思います。

数少ない1期生としてできる限りの協力をしていきたいと思っています。そして市民大学が未長く続きますように!

現在1期生10名(元1期生7名)と(元)2期生3名の13名で、“いちご会”と称し、年2回(暑気払い、忘年会)親睦をはかっています。(今年の夏は、新型コロナウイルスのため、暑気払いは中止となりました)

新型コロナウイルスが早く収束することを願い、通常の生活に戻れるように…と思っています。

卒業生のお話！



「市民大学(町民大学)」と私 3期生 沖田隆一

春日部市庄和地区市民大学は、前身の庄和町町民大学から今年度で20周年を迎えました。そのうち、学生時代も含めて17年間大学にかかわってきましたので、学友会も含めて初期の頃を振り返ってみたいと思います。

開学のいきさつ

この頃は、まだ入学前でしたので資料によります。平成12年(2000年)公民館の事業として、生涯学習に関する講座を年2回開催(14名参加)しました。平成13年(2001年)前年の講座を基に、庄和町教育委員会生涯学習課の事業として「地域に還元できる人材づくり」を目的に、庄和町町民大学として開学しました。運営は生涯学習課公民館係がすべて行い、学長は教育長でした。

また、野島先生には1期(平成13年度)から講座とアドバイスをお願いしています。14年度(2002年)から2年間の通年通学制になり、1年生と2年生が一緒に学ぶという、他に例を見ない制度でした。翌14年度学友会が発足しました。

入学の頃

退職後予定していた「いきがい大学」に落選となり、たまたま役場に所用で行ったところ、町民大学の募集案内を見つけ、受付日に念のため受付時刻より少し早めに公民館に駆け付けましたが、すでに5~6人並んでいました。平成15年(2003年)3期生として入学しました。15年度の講座は11講座(20回)でほとんどが1講座2回でした。

前年度発足した学友会は、表向きは大学とは別の任意団体ということでしたが、実質的には原則として全員参加(会費なし)で、公民館大学担当係長(当時)が学友会を大学の目的の実践の場として



指導に当たりました。別の団体とはいっても、大学の班長が学友会の世話人になるなど、町民大学時代は区別が曖昧でした。

入学してすぐの講座が環境と宿泊体験講座で、現在も行っていますが、この頃は福島県只見町の廃校になった小学校の分校を利用した「布沢森の分校」という研修施設でした。バスで片道5~6時間ほどかかりましたが、広大なブナ林とブナの巨木が見事でした。

合併の頃

平成17年(2005年)10月庄和町は春日部市と合併し、現在の春日部市となりました。町民大学も名称だけは現在の市民大学にすることにしました。しかし、そこで問題になったのが旧町民大学の扱いでした。

公民館としては、職員の体制が縮小されたのと、経験者がいないので「継続できない」と学友会に通告がありました。

たまたま私が4代目の会長に選出されたため、公民館と折衝することになりました。公民館としては、大学を運営する余裕がないので、学友会が受皿になるなら継続するということでした。

検討の結果、学友会の組織として世話人会等の執行部とは別に「大学企画運営委員会」を設置、18年度(2006年)も都合により会長を受けた私が委員長を兼任しました。委員会と公民館の役割は、それぞれ主催の講座を持つことでした。公民館の担当講座は、野島先生、宿泊体験、鑑賞・見学で、その他の講座(講義)は学友会主催となりました。しかし、二つの担当が運営するにはいろいろ問題があり、受講学生には関係ないことなので20年度(2008年)に公民館と協議し、両者が一緒になり「市民大学運営委員会」を設立しました。

まず運営要綱を定め、組織として学長(館長)、運営委員長・委員(卒業生)、事務局(公民館大学担当)を決めました。以後の市民大学の運営は、公民館主催のもと、委員会の企画と実行によることとしました。

設立から合併後数年までの8年間ほどをざっと振り返りましたが、紙面の都合でここまでとします。



「町民大学」から「市民大学」へ

5期生 杉岡悦夫

平成17年(2005年)春、学友会の先輩から勧められ、町民大学5期生として入学しました。その年の秋に庄和町は春日部市と合併し、市民大学になりました。当時は入学者が多く、8時の受付に私は7時前に正風館へ行きましたが、前に6人いて7人目で並び、入学手続きをして、5期生として入学が認められました。

入学当時は、男性13名、女性5名が5期生の構成メンバーでした。その後、転居や脱会があり、現在は5名です。世話人とはいえ強制力がなく、同期生が少なくなるのは残念です。今は、学友会会員は130余名で、それぞれの分野で交流活動を行っています。

学友会としての部活動は、ゴルフ・麻雀・囲碁・グラ



ウンドゴルフ・ハイキング・ウォーキング部などがあり、それぞれの代表幹事が取り仕切っていてご苦労さまです。とくにボランティア活動では学友会会員が中心の「庄和ふる里を守る会」の活動は一般市民の方も多く参加され、「庄和道の駅さくら公園」周辺の清掃、草取りなどを続けているのは素晴らしいことだと思います。私も「庄和ふる里を守る会」の会員ですが(名目だけです)、「桜を見る会」などのイベントに、ときどき参加している程度です。今、私が熱心に参加しているのは、麻雀・ゴルフ・グラウンドゴルフで、その参加メンバー中で85歳の最高齢者ですが、頑張っています。85歳、頑張ってるよ…!

本年度は、欠席裁判で1期～6期ブロックの代表世話人に指名されました。何はともあれ、130余名の学友会諸氏の健康と活躍を祈る次第です。今後ともよろしく!!

市民大学での良き思い出

7期生 清水朝子

市民大学を卒業して早や11年になりました。入学の動機は遺暦の節目に何か思い出になることに挑戦しようと思ったからです。入学当初は同じ町内に住んでいながら、顔を合わせたことのない方たちばかりでした。

しかし、毎週金曜日の授業のたびにお会いする6期の先輩、7期の同期生ともだんだん慣れてきてことばを交わし、また、指輪作り・凧作り・芸術鑑賞・美術館巡り・公民館まつり・バーベキュー大会・そば賞味会など多くのイベントや行事に参加していくうちに、皆さんと親しく話せるようになりました。

1年を終え、新入生の8期の方たちとは、また新たな出会いがあり、歓迎会を自分たちで企画して喜ん

でもらいました。大変なことも多々ありましたが、ワイワイガヤガヤ言いながら、皆で協力して楽しい2年間になりました。

卒業してからも、学友会のゴルフ部や麻雀部の活動に、今も参加しています。入学以来13年間多くの方たちに出会い、教わったこと・見習うこと・感心すること・いろいろな考え方・生き方などを学ぶことができました。市民大学に入学する方たちは前向きで明るく元気です。私は多くの方たちに出会えた市民大学を誇りに思い、今も感謝しています。

これからも多くの仲間と元気な日々を過ごせることを念じています。



令和元年の

人気の講座ベスト10



令和元年に行われた講座に関して18・19期生の方がたに、印象に残った講座についてアンケートしました。

第1位 生活学科人間関係講座
「文教大学 学生との交流」

第2位 科学学科宇宙・天文講座
JAXA(ジャクサ)筑波宇宙センター(見学)

第3位 芸術学科古典芸能鑑賞教室「能狂言」
第4位 健康学科スポーツ一般講座「ユニカール」
第5位 教育学科ディベート講座「ディベート体験」
第6位 健康学科健康一般講座

「いつまでも健康でいるために」

第7位 産業・環境学科「宿泊体験」(林業体験)
第8位 芸術学科音楽鑑賞講座「クラシック音楽」
第9位 教育学科人権教育講座「人権について」
第10位 教育学科教養講座「生涯学習論」

2020年度 第1回 世話人会議開かれる！

〔世話人会議 議事録〕

- ・日 時 2020年6月24日(水曜日)9:30~11:00
- ・場 所 正風館 視聴覚室
- ・出席者 世話人:1~6期 杉岡、7~9期 寺澤、10~11期 真柄、
12~13期 杉本、14期 吉田、〔15期 佐藤(俊)〕、
16期 佐藤(雄)、17期 小粥、18期 根本、
担当窓口:小原、加藤甫、沓掛、新井、岡崎
運営委員:坂本、
役 員:土屋会長、有井企画担当、内田会計、*吉田監事、坪田編集長、
早坂書記、三原編集/企画担当、飯野企画担当

〔 〕欠席、出席者21名 *兼務 今回は期の担当窓口の方々に参加をお願いしました。

《土屋会長 挨拶》

新型コロナウイルスの影響で4・5月と会議が出来ず、今年度第一回の世話人会議となります。先の見通しが出来ない状況ですが、皆さんの協力を得て活動を進めていきたい。

【議 事】

1. 2020年度学友会役員(4月度役員会にて決定)
会長:土屋忠男、企画担当リーダー:有井正雄、会計:内田美苗、
監事:吉田幸夫、編集長:坪田千鶴子、書記:早坂総、編集/企画:三原健次、
企画:飯野芳子 役員を担当役割について土屋会長から紹介した。
2. 2020年度活動方針について
新型コロナウイルスの影響から今年度9月末までクラブ活動を除く諸活動を休止する。
今後の状況次第ですが10月からの活動再開を目指し臨時世話人会議を9月16日に開催し
今年度の活動について討議する事とした。詳細は、「学友会だより」6月号に記載。
3. 「学友会だより」配布担当の調整と決定
・各期の世話人及び担当窓口が各会員に配布する事を原則とし、配布が困難な場合は世話人会議全体で調整し、分担した。
・どうしても配布出来ない場合は郵送とし調整の結果、会員5名、外部2名の7名となる。
4. 報告/連絡事項
・今年度(19/20期)市民大学は10月開講を予定しているが、8月中に判断します。
・2020年度の「公民館まつりを中止する」との連絡がありました。
・企画チーム第一回打合せ報告 【チームメンバー:松本、沖田、藤田、土屋、
鈴木(和)、渋谷、萬屋、佐藤(雄)、早坂、三原、飯野、有井】
10月以降の活動再開を前提として大風塾(勉強会)及び懇親会(新年会・バーベキュー等)
について過去の経緯及び開催時の留意点などを確認、今後の進め方について協議。
今後の状況を見極め企画チームとして各種イベントを立案し提案する。

*** 次回臨時世話人会議:2020年9月16日(水)9:30~ 視聴覚室

《私記》「登山と私とハイキング」

代表幹事 浅野 泉（16期生）

妙義山の麓で生まれ、周りは山と川しかない所で育ち、高校入学の16歳。ふとしたことから、山岳部に入部し、山への興味・認識が大きく変わった。

先輩10名で地元妙義山に山行。新緑の中、重いリュックを背負われ、玉の汗をかき、指導されたことがふと思い出される。その後3年間、土・日は山行日として、関東近辺の山々を踏破しました。特に夏の合宿で東京都の水ガメとなっている、矢木沢ダム(水上)へ行った思い出。まだ工事中で、1週間の日程で新潟県までの利根川水系山行は、雪渓の下をくぐり抜け進行、胸まで水につかり、楽しくもあり苦しくもあり、寒さとの戦いで、そんな記憶が蘇る。またロッククライミングに挑戦して、何度となく落下し、ケガもしましたが、楽しい出来事でした。

その後東京に上京、就職してしまい、山とは無縁となりました。



あれから50年が過ぎ、第二の人生となって市民大学に入学、学友会にも入会した。ある学友会の会員から「ハイキング部があるんだが行かないか？」と誘われたことがきっかけで、「過去の蘇り」今ではハイキング部の活動に毎回参加し、楽しんでおります。

令和2年の代表幹事となり、会員も高齢化してきておりますが、健康ハイキングを目指しております。昨年4回実施、参加者延べ89名の参加があり、1年間盛況でありました。春は花が咲き誇り、新緑と青空の中、千変万化の景観、夏は汗をかきかき進み、野鳥の声、秋は紅葉の自然の中を愛でながら進めば、身も心も豊かにしてくれる一日です。和気あいあい、ひと風呂浴びれば、明日への英気とリフレッシュとなります。

コロナウイルスの影響で3月の茨城・宝篋山^{ほうきょうさん}は中止となりましたが、会員の皆さんも免疫力を高め、体調管理に努めてください。

令和2年もいろいろな場所を選定しておりますので、ぜひ皆さまハイキング部への多数のご参加をお待ちしております。

(右ページへ)
ハイキング部 幹事一同

ク ラ ブ 編

ゴルフ部

7月27日今年度初めてのコンペを開催、雨上がりのコースで芝の状態は最悪で、皆さん泥だらけになりながらのゴルフでした。

今年度第2回目は、8月24日に実施、前回苦労した芝の状態は大きく改善され、暑い中皆さん十分に楽しめたと思います。また、「3蜜」にならないようにプレー後全員で集まることを避け、成績発表は、後日お知らせする方法で開催しております。

7月度の参加者 16名 天候:晴れ

優 勝: 小林 郁也 (14期)

準優勝: 丸山 春緑 (12期)

3 位: 桑折 照光 (9期)

8月度の参加者 14名 天候:晴れ

優 勝: 丸山 春緑 (12期)

準優勝: 児玉 清 (8期)

3 位: 加藤 甫 (8期)

『今後の活動予定』

9月コンペのご案内

日 時: 9月28日(月)

場 所: 野田市パブリックゴルフ場
ひばりコース、スループレー

集 合: 午前8時00分

スタート: 午前8時37分

10月コンペのご案内

日 時: 10月26日(月)

場 所: 野田市パブリックゴルフ場
ひばりコース、スループレー

集 合: 午前7時00分

スタート: 午前7時30分

11月コンペのご案内

日 時: 11月16日(月)

(祭日の関係で第3月曜日になります)

場 所: 野田市パブリックゴルフ場
ひばりコース、スループレー

集 合: 午前7時00分

スタート: 午前8時00分



生涯現役で楽しむ学友会ゴルフ! 新しい仲間を募集しています。再入部の方も歓迎します。

ハイキング部

『10月度 開催中止のお知らせ』

《奥多摩むかし道》は、2017年、第83回として

実施したコースですが、好評のため、10月15日（木）に再企画いたしました。しかし、「コロナ禍」の収束の見通しが立たないため、今回の開催は中止されることとなりました。3年前に催行したときの、写真をご紹介します。



☞2017年11月16日（木）に18名参加で催行されました。当日は晴天に恵まれ、緩やかな下りの道が続く、約3時間の歩行でした。



奥多摩湖→



秋の紅葉が美しい下り坂の道



道所橋（5人以下の人数制限あり）



昼食風景

『11月開催のお知らせ』

《第100回 高尾山へのお誘い》

自然の宝庫高尾山。何度か行かれていていると思います。グループでの山行は違った趣が味わえます。皆さん、ぜひご参加ください。お待ちしております。なお、マスクは必ず着用してください。

期 日:11月19日(木)

集 合:6時45分(出発7時)

集合地:南桜井駅北口 ローター

行 先:八王子市高尾山

募集人数:28名

参加費:6,000~6,500(参加人数により変動あり)
(バス代・ケーブルカー代・入浴料・写真代含む)

行 程:(登山道所要時間は休憩を含む)

南桜井駅 圏央道 高尾山 ケーブルカー
山上駅...頂上(4号路経由80分)...昼食(60分)
...山頂...登山道入口(6号路経由110分)
稲荷湯(80分) 南桜井駅18:30頃到着予定)

持ち物:昼弁当、飲み物、雨具、手袋、着替え、杖、タオル、防寒着、常用薬、保険証等

服 装:帽子、靴(登山、またはハイキング用)、ズボン等(足が動きやすいもの)

*見所として、登り4号路は吊り橋、下り6号路は滝があります。

*ケーブルカー利用は登りのみで、下りケーブルカー利用の方は個人購入で別コース

*入浴施設 八王子駅近くの稲荷湯です。入浴しない方は適宜時間調整してください。

申し込み締め切り 10月31日(土)

各期幹事まで



今年で年内山行は最後です。来年3月の
ほうきょうさん
宝篋山行きまでご無沙汰となります。

グラウンド・ゴルフ部

今年度初の活動は、3か月ぶりに真夏日のグラウンド状態が悪いなか、6月10日に行われました。11期の松本さんがベテランらしくスコアをまとめて優勝、初参加で初めてクラブを握った16期の萬屋さんがハンディキャップを生かして準優勝となりました。グラウンドゴルフは上手な人から初心者まで、一緒に楽しくできるスポーツであることを示した結果となりました。
 なお7月度は雨で中止。8月度は夏休みのため中止でした。



6月度の結果

6月10日(水)実施

参加人数: 14名(内女性1名)

優勝 松本 修 88
 準優勝 萬屋 玲子 94(109-15)
 3位 齋藤 力 95

<ベストスコア>

松本 修 88

<ホールインワン>

森 茂喜 藤田 和仁
 金井 定男 各1個

10月度の予定

10月14日(水)

11月度の予定

11月11日(水)

集合: 午後1時15分
 時間: 午後1時30分~3時30分
 場所: 庄和総合公園 多目的広場
 競技: 8ホール×4ラウンド ハンディキャップ制
 用具: クラブ・ボールは用意します
 参加費: 100円(入賞賞金他に充当)
 その他: 飲み物・タオル・帽子・マスク等は各自で用意してください。

麻雀部

(10月の開催日)

10月6日(火)午後1時
 場所 多目的室(2)
 10月20日(火)午後1時
 場所 多目的室(2)

(11月の開催日)

11月3日(火)午後1時
 場所 会議室(1)
 11月17日(火)午後1時
 場所 会議室(1)

会費 半チャン 50円

通常半チャン4回総当たり

参加費 200円(正会員)

100円(準会員)

7月の結果

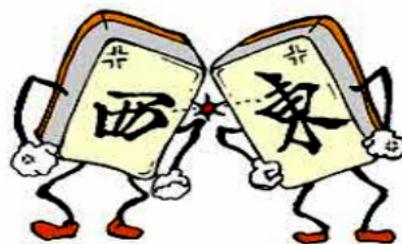
7月21日
 優勝 吉田 治郎(14期)
 2位 林 忠男(13期)
 3位 鬼柳 徳(13期)

8月の結果

8月4日
 優勝 清水 朝子(7期)
 2位 鬼柳 徳(13期)
 3位 大谷 忠男(10期)
 3位 坂村 岱(13期)

8月18日

優勝 三村 晃(13期)
 2位 土屋 忠男(10期)
 3期 野口 栄三(19期)

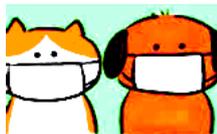


健康麻雀部入会希望者は
 随時受け付けております。
 連絡先 有井 正雄(14期)

飲まない・吸わない・賭けない
 をモットーに!!

ウォーキング部

9月より再開する予定でしたが、コロナウィルスの収束がほど遠いため、公共交通の使用、食事場所の確保、行先(県外・見学場所)などの問題点が三蜜になる要素が大きいため、9月以降、今年度の活動は残念ですが中止とします。



囲碁部

令和2年度の会員数は14名
 おりますが、7月末時点で今後の活動について下記のように連絡しています。

現状のコロナ禍での囲碁部の活動については、「8月以降も期限を決めず、活動停止すること」にしております。



『十二支の絵文字』掲げる 令和も『日進月歩』で

井上 博 (15期生)

梅雨明けが待ちどおしく(8月1日梅雨明け)、新型コロナの解除宣言後も外での活動が制約される中で、「庄和道の駅さくら公園」では、「NPO法人 庄和ふる里を守る会」の会員が久々に集まり、6月14日(日)(13日雨で順延)公園内の芝生の刈り込み・除草・花壇に新しい花を植える準備をして、27日(土)に予定している「第9回みんなで花を植えよう」に備えました。その公園内に、新井さん(8期生)が庄和大風のデザインで、『十二支の絵文字』を柵に掲示してくれました。



今年の干支『子』～『亥』まで、12枚を並べています。自分の干支がどこにあるか、探してみたいかがでしょうか？桜並木の休憩できるベンチに、老夫婦や子供連れ夫婦が座っている光景は微笑ましく感じました。初夏になり、保育園の子どもたち、介護施設の方々も散歩に来られています。コロナ、熱中症に気を使いながらも「光陰矢のごとし」早く過ぎ去って、何かいいことを想いながら、さくら公園 3.2kmを散歩してみたいかがでしょうか。四季を感じる絵文字が散歩コースに掲げられています。

『小暑・大暑』、『柳は緑・花は紅』、
『立秋・処暑』、『一生・稽古』などなど、
もっとたくさんありますが、見て歩くのも楽しいと思います。



NPO法人庄和ふる里を守る会

個人会員(正、賛助)177名の7割が学友会の会員です。これからも、学友会の皆さまの支援をいただきつつNPO活動を進めていきます。よろしくお願いいたします。

活動の報告

庄和道の駅さくら公園・桜並木

- ・6月14日(日) 28名
- ・6月27日(土) 26名
- ・7月12日(日) 28名
- ・8月 8日(土) 31名
- ・8月22日(土) 24名
- ・ゴミ収集、除草、清掃、

ベンチの清掃、花壇の水やり

清掃の支援 「公民館清掃活動」(学生会)

- ・6月20日(土) 清掃場所 正風館
参加人数 25名
- ・8月15日(土) 清掃場所 南公民館
参加人数 21名

「イオン幸せの黄色いレシート

キャンペーン」の活動

- ・2020年度上期の贈呈金・・・1万円



ききょう

活動の予定

庄和道の駅さくら公園・桜並木

- ・9月26日(土) 8時集合 (12日(土)は活動済み)
- ・10月10日(土) 8時集合
- ・11月14日(土) 8時集合
- ・清掃、ゴミ収集、除草、他
清掃の支援 「公民館清掃活動」(学生会)
- ・10月17日(土) 清掃場所 正風館
時間 8時集合
- ・清掃、ゴミ収集、除草

当初計画は「南公民館」でしたが、「正風館」に変更になりました。

会員数

- ・正会員 74名
- ・個人賛助会員 103名(131口)
- ・団体賛助会員 12団体

2020年度
「市民大学」
1年間の休講が決定!

今年度で、開校20周年を迎える「市民大学」ですが、「コロナ禍」の影響により、2020年度の開講は断念されることになりました。

来年度以降に、開講を予定し準備を進めています。脈々とした「市民大学」の歴史が本年度は途切れてしまい、非常に残念ですね。



10月の予定

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

- ・6,20日(火) 麻雀部 活動日
- ・10日(土) NPO法人 ふる里を守る会 活動日
- ・14日(水) G・ゴルフ部 活動日
- ・15日(木) ~~ハイキング部~~ 活動中止
- ・17日(土) 公民館清掃活動
- ・26日(月) ゴルフ部 活動日
- ・5,19日(月) 正風館 休館日



11月の予定

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

- ・3日(火) 文化の日(祝日)
- ・3,17日(火) 麻雀部 活動日
- ・11日(水) G・ゴルフ部 活動日
- ・14日(土) NPO法人 ふる里を守る会 活動日
- ・16日(月) ゴルフ部 活動日
- ・19日(木) ハイキング部 活動日
- ・23日(月) 勤労感謝の日(祝日)
- ・24日(火) 「学友会だより」印刷日
- ・25日(水) 世話人会議
- ・2,16日(月) 正風館 休館日

公民館清掃活動 (学生会)

【活動報告】

- 《第2回》活動日時：6月20日(土)8:00~
活動場所：正風館周辺
参加者数・・・34名(健康麻雀サークルも含む)
ごみ袋数・・・16袋
- 《第3回》活動日時：8月15日(土)8:00~
活動場所：庄和南公民館周辺
参加者数・・・21名
ごみ袋数・・・32袋

【活動予定】

- 《第4回》活動日時：10月17日(土)8:00~
(雨天時 翌18日(日))
活動場所：正風館周辺(12月と交換)
- 「学友会」、「NPO法人庄和ふる里を守る会」の皆さまのご協力のもと実施しています。多数の方々の参加をお願いいたします。
公民館清掃担当:野口 栄三(19期)

原稿募集

《PC原稿書式》

レイアウト:A4サイズ、横書き(2段も可)
文字タイプ:MSゴシック
文字大きさ:タイトル14ポイント(太文字)
本文12ポイント

行間:1.15 余白:やや狭い
(レイアウト、フォント、編集上変更あり)
手書き原稿も受け付けております。
(FAXにてお送りください)

《締切日》特に無し(不定期の発行になりますので)掲載は編集部の方で調整いたします。

メール送付先:

坪田 千鶴子 ctsubo1980@gmail.com

FAX 送付先:

有井 正雄 048-(学友会名簿参照)まで
(FAXを送られた方は、別途ご連絡ください)

【2020年 広報担当】

- 《編集長》坪田 千鶴子(16期)
- 《編集担当》三原 健次(18期)
- 《編集協力》早坂 総(17期)
- 《HP担当》鈴木 和男(11期)

2020年度 春日部市庄和地区市民大学

「学友会だより」(OB会報紙)

発行日:隔月 第4火曜日(今年度変則)

発行責任者:土屋 忠男

許可なく転載禁止

「学友会だより」の紙面に関する問い合わせは、坪田(学友会名簿参照)まで、お願いいたします。